

**法令情報の適用範囲を太字青記に、ポイントとなる部分を網掛け表示します>**  
**環境関連法規制等の動き 2025 年 8 月 (2025.7.23～2025.8.18)**

**法令情報**

**1-1. 産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法の一部を改正する告示**

**＜環境省告示第 63 号＞ (2025. 7. 28 公布、同日他施行)**

**-2. 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第 5 条第 1 項に規定する埋立場所等に**

**排出しようとする廃棄物に含まれる金属等の検定方法の一部を改正する件**

**＜同第 64 号＞ (2025. 7. 28 公布、2025. 10. 1 施行)**

検定方法に引用する JIS 規格、JIS K0102-1 等（工業用水・工場排水試験方法）の制定に伴い変更された新たな規格番号へ変更する改正並びに近年の分析技術などに関する検討を踏まえ、導入すべき新たな分析方法を当該告示における公定分析法に反映する等行われました。

＜参考＞環境省ホームページ [https://www.env.go.jp/press/press\\_00165.html](https://www.env.go.jp/press/press_00165.html)

**2. 脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律施行規則の**

**一部を改正する省令 ＜農林水産省令第 34 号＞ (2025. 7. 30 公布、同日施行)**

建築用木材に係る製材の日本農林規格が改正されたことを受けて、省令の引用規格が改正されました。

＜参考＞電子政府 <https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/1040?CLASSNAME=PCM1040&Mode=1&id=550004142>

**法令検索** <https://elaws.e-gov.go.jp/>

**一般情報**

**1. 2025 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素社会の構築に向けた ESG リース促進事業）**

**に係る優良取組認定事業者の公表について (2025. 7. 31 環境省)**

本事業は、脱炭素機器の導入に際して多額の初期投資費用を負担することが困難な中小企業等を中心に脱炭素機器の普及を加速化していくため、リースにより低炭素機器を導入した際に補助金を交付するものです。今般、指定リース事業者から優良取組認定事業者 11 事業者が選定されました。

＜参考＞環境省ホームページ [https://www.env.go.jp/press/111108\\_00005.html](https://www.env.go.jp/press/111108_00005.html)

**2. プラスチック使用製品設計指針に基づく 4 製品分野における設計認定の基準を公表しました**

**(2025. 7. 24 経産省)**

プラスチック資源循環促進法では、特に優れたプラスチック使用製品の設計を認定する制度を設けています。認定を受けた製品は、グリーン購入法上での配慮やリサイクル設備への支援等を受けられます。この度、**清涼飲料用ペットボトル容器、文具、家庭用化粧品容器、家庭用洗剤容器**の 4 分野の設計認定基準が策定されました。

＜参考＞経産省ホームページ <https://www.meti.go.jp/press/2025/07/20250724001/20250724001.html>

**3. 低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物の無害化処理に係る大臣認定について (2025. 7. 31 環境省)**

東芝環境ソリューション株式会社の東京・神奈川・埼玉・栃木の廃 PCB 等の分解施設及び PCB 汚染物の洗浄施設が、廃棄物処理法に基づく低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理施設の認定を受けました。

＜参考＞環境省ホームページ [https://www.env.go.jp/press/110951\\_00003.html](https://www.env.go.jp/press/110951_00003.html)

#### **4. 「健康経営銘柄2026」及び「健康経営優良法人2026」の申請受付を開始しました(2025. 8. 18経産省)**

経産省は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、健康の保持・増進につながる取組を戦略的に実践する「健康経営」を推進しています。「健康経営優良法人」認定制度は、この「健康経営」を実践している企業等が社会的に評価される環境を整備することを目的として設立されました。「健康経営」を経営理念に掲げて施策を実施することで、企業の利益率にプラスの影響をもたらすなどの効果が期待できます。今般、2025年度の申請受付が開始され、2025. 10. 17まで受け付けています。

〈参考〉経産省ホームページ <https://www.meti.go.jp/press/2025/08/20250818001/20250818001.html>

#### **意見募集情報**

##### **1. 大気の汚染に係る環境基準について（昭和48年5月環境庁告示第25号）の一部を改正する件（案）等 に対する意見の募集（パブリックコメント）について （2025. 8. 6環境省）**

光化学オキシダントに係る環境基準の見直しが行われます。現行の「1時間値が0. 06ppm以下であること」→「オゾンとして、8 時間値が0. 07ppm以下であり、かつ、日最高 8 時間値の1年平均値が0. 04ppm以下であること。」に変更されます。環境省は、2025. 9. 6まで意見募集を行っています。

〈参考〉電子政府 <https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/detail?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=195250025&Mode=0>

#### **公募情報**

##### **1. 2025 年度脱炭素型循環経済システム構築促進事業（うち、プラスチック等資源循環システム構築 実証事業）の 三次公募（補助）について （2025. 8. 7 環境省）**

本事業は、化石由来資源の再生可能資源への代替、又はリサイクルの難しい使用済みの化石由来資源の新たなリサイクルプロセス構築を行うことにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、併せてエネルギー起源CO2排出を抑制することを目的としています。民間事業者等を対象に当該実証事業に必要な設備費、業務費等の費用について、1/3又は1/2を上限に補助されます。公募の募集期限は、2025. 9. 29です。

〈参考〉環境省ホームページ [https://www.env.go.jp/press/press\\_05030.html](https://www.env.go.jp/press/press_05030.html)

以 上